

十小地域づくりの会のお知らせ

同じ地域に住む住人同士、お互いを知り合い、地域のことについて話し合う場をつくろう、と清瀬市と清瀬市社会福祉協議会が共催で「十小地域づくりの会」を実施しています。

平成29年12月20日（水）に行われた第19回の会には、地域住民の方、保護者の方、学校職員、民生児童委員、ボランティア従事者、福祉関係者などが参加されました。

「防災」実行委員からの提案

実行委員会をつくって防災イベントに向けた準備を進めています。12月5日の実行委員会で決まった内容を共有しました。

- 日時（予定）：平成30年2月下旬～3月上旬の土または日曜日 2時間くらい
会場（予定）：実際の避難所
内容（予定）：○災害が起きたと想定して、自宅に備えてある災害備品を持って、会場に避難する。
○災害備品の中身をチェックしてみる。
○「東京防災」の読み合わせをする。
○災害食の調理と試食。

この取り組みを通じて、災害時の課題に気づき備える力を高め、さらには同じ地域に生活する同志でつながりあい「ささえあおう！ひまわり105」をめざしていく。

清瀬市防災防犯課から・・・

清瀬市防災防犯課の伊藤淳一課長においでいただき、このエリアの災害時の備えや避難所運営協議会などについてお話をお伺いしました。

- 災害井戸は？→市内約30か所。農家と協定を結んでいる。飲み水としては適切ではない状態。
- 避難所特設公衆電話の台数は？→5機ずつ予定。受電はできない。
- 市防災訓練の開催状況は？→清明小、清小、四中、三小+七小と4回開催してきた。来年度は十小を会場に開催する予定。

実際の避難所の運営は、住民の力が大事になってきます。行政による支援が開始されるまでに、避難した人の受付など行うことは多くあります。災害時にそなえて準備をしていくことが大事です。



東村山警察より

- 特殊詐欺にお気をつけ下さい！多発しています。
- 普段、話題にすることでお互いに気を付けようという意識が働きます。声かけあいましょう。

次回も引き続き、実行委員を中心に防災イベントに向けた話し合いを行っていきます。十小地域で安心して暮らしていけるよう、一緒に考えていきましょう。

話し合いのサイクル

参加者同士の情報交換や地域を知る

地域の課題や現状について話し合う

課題解決に向けた具体的取組み

活動の継続

世話人会の発足

次回開催は1月29日（月）13：15～ 清瀬第十小学校にて
どなたでも参加できます！ぜひおいでください！